

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和元 年 月 日

秋田県知事 殿

提出者

住 所 秋田県横手市横手町字三ノ口7番地

氏 名 株式会社 村岡組
代表取締役 村岡 洋平

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 0182-32-3565

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 村岡組
事業場の所在地	秋田県横手市横手町字三ノ口7番地
計画期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高（平成30年度実績） 88,680万円
③ 従業員数	32人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工事現場 → 廃棄物運搬 → 委託処理（中間・最終） 廃棄物の発生 （委託・自社） アスファルト・コンクリート・金属くず→再資源化施設へ処理委託 木くず→中間処理施設へ処理委託 その他→適応処分場へ処理委託

（日本工業規格 A列1番）



(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0 t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 該当なし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙による	
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙の通り		
※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（ 30 年度）実績】											
①現状	産業廃棄物の種類		アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	木くず	金属類	コンクリートがら	混合（安定型）	繊維くず	廃石膏ボード	廃プラスチック類
	排	出 量	574.76 t	2.6 t	36.06 t	0.28 t	2472.6 t	1.83 t	0.92 t	3.31 t	13.51 t
(これまでに実施した取組)											
・ 現場での分別解体の実施											
・ 再資源化施設への運搬											
・ マニフエスト等による処分実行の管理											
【目標】											
②計画	産業廃棄物の種類		アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	木くず	金属類	コンクリートがら	混合（安定型）	繊維くず	廃石膏ボード	廃プラスチック類
	排	出 量	500 t	2 t	30 t	1 t	2000 t	1 t	1 t	3 t	10 t
(今後実施する予定の取組)											
・ 現状管理体制の維持実行											
・ 環境関連法令の社内教育と周知徹底											
産業廃棄物の分別に関する事項											
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)										
	・ 現場での分別産廃BOXの使用 （可燃物・不燃物・石膏ボード）										
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)										
	・ BOXに入らないものは飛散防止対策をして速やかに処分場へ運搬する										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（ 30 年度）実績】

産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス、陶磁器くず	木くず	金属類	コンクリートがら	混合（安定型）	繊維くず	廃石膏ボード	廃プラスチック類
全 処 理 委 託 量	574.76 t	2.6 t	36.06 t	0.28 t	2472.61 t	1.83 t	0.92 t	3.31 t	13.51 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	574.8 t	t	t	t	2472.61 t	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t

①現状

（これまでに実施した取組）

- ・現場での分別解体の実施
- ・再資源化施設への運搬
- ・マニフェスト等による処分実行の管理

（第5面）

【目標】

産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス、陶磁器くず	木くず	金属類	コンクリートがら	混合（安定型）	繊維くず	廃石膏ボード	廃プラスチック類
全 処 理 委 託 量	500 t	2 t	30 t	1 t	2000 t	1 t	1 t	3 t	10 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	500 t	t	t	t	2000 t	t	t	t	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t

②計画

（今後実施する予定の取組）

- ・中間施設によるリサイクルの促進